

コンサルタント等契約(業務実施単独型)(2020年6月17日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認下さい。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

★	調達管理番号	20a00128000000	調達件名	インドネシア国造船産業振興プロジェクト詳細計画策定調査(評価分析)		
公示日(予定)	調整中	担当部課	社会基盤部運輸交通グループ	業務種別	業務実施契約(単独型)ー詳細計画策定調査	
履行期間(予定)	調整中	選定方法	企画競争			
業務内容	<p>【背景】多くの島嶼からなるインドネシア国において、海運はインドネシア経済において重要な役割を果たしており、海事産業ロードマップが定められ造船業の振興に力が入れている。同国政府からは造船産業振興政策と造船技術向上についての支援要請がなされ、二段階技プロとして2016年5月に討議議事録(RD)が締結された。その内容は、コンポーネント1で工業省をカウンターパートとして「造船政策・技術アドバイザー」を派遣し情報収集や先方との意見交換等を通じて案件形成を行い、コンポーネント2で造船産業振興の技プロを本格実施するものである。</p> <p>これに基づき、「造船政策・技術アドバイザー」が2016年10月から派遣され案件形成を行ってきたところであるが、今般プロジェクトの本格実施(コンポーネント2)に向けて詳細計画策定調査を実施するものである。</p> <p>【目的】今次詳細計画策定調査は、計画枠組み、実施体制、成果と活動等を整理したうえで、プロジェクトの内容を確認・協議し、プロジェクトの係る合意文書締結を行うとともに、事前評価を行うことを目的とする。</p> <p>【活動内容】本業務従事者は詳細計画策定調査団員として技術協力プロジェクトの仕組み及び手続きを十分に把握の上、他の調査団員と協議・調整しつつ、プロジェクトの協力計画形成に資する担当分野の調査を行う。</p> <p>【業務担当分野】評価分析 【人月合計】0.97人月 【現地派遣期間】約2週間(調整中) 【渡航回数】1回</p>			留意事項	<p>●長期専門専門家(造船政策・技術アドバイザー)を派遣中(2016年10月～)</p> <p>●詳細計画策定調査においては、「総括」「造船教育」「造船事情」の分野の団員が参団の予定。</p> <p><有償以外></p>	

コンサルタント等契約(業務実施単独型)(2020年6月17日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

★	調達管理番号	20a00078000000	調達件名	ラオス国産業発展のための工学人材強化プロジェクト詳細計画策定調査(評価分析)		
公示日(予定)	調整中	担当部課	人間開発部高等教育・社会保障グループ	業務種別	業務実施契約(単独型)ー詳細計画策定調査	
履行期間(予定)	調整中	選定方法	企画競争			
業務内容	<p>【背景】ラオス政府は、第8次国家社会経済開発計画(2016-2020年)において、工学系人材の育成を強化する方針であり、第8次教育開発5か年計画(2016-2020年)では、産業界のニーズを踏まえたカリキュラムの開発と研究能力強化を通じた高等教育の質の向上を優先課題としている。そのような状況下、国内4つの国立大学のうち、唯一首都に位置し、最も多くの卒業生を輩出するラオス国立大学工学部に対し、ラオス政府から技術協力プロジェクト「産業発展のための工学人材強化プロジェクト」の実施が要請されている。これを受けてJICAは、ラオス政府からの要請の背景、内容を確認し、プロジェクトの実施内容の計画策定に必要な情報収集・分析を行うことを目的として詳細計画策定調査を実施する。</p> <p>【目的】今次詳細計画策定調査は、プロジェクト実施に先立ち、計画枠組み、実施体制、成果と活動等を整理したうえで、プロジェクトの内容を確認・協議するとともに、事前評価を行うことを目的とする。</p> <p>【活動内容】本業務従事者は詳細計画策定調査団員として、技術協力プロジェクトの仕組み及び手続きを十分に把握の上、他の調査団員と協議・調整しつつ、プロジェクトの協力計画形成に資する担当分野の調査、調査結果の取り纏めを行う。</p>			留意事項	<p>【業務担当分野】評価分析 【人月合計】0.97MM(現地0.47MM、国内0.50MM) 【現地業務期間】調整中 【渡航回数】1回</p> <p><有償以外></p>	

コンサルタント等契約(業務実施単独型)(2020年6月17日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

	調達管理番号	20a00200000000	調達件名	ベトナム国持続的自然資源管理強化プロジェクトフェーズ2 詳細計画策定調査(評価分析)		
	公示日(予定)	調整中	担当部課	地球環境部森林・自然環境グループ	業務種別	業務実施契約(単独型)ー詳細計画策定調査
	履行期間(予定)	調整中	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p>【背景】ベトナム政府より、森林の持続的利用・管理のためのプロジェクト実施が要請された。</p> <p>【目的】 詳細計画策定調査は、実施体制、成果、活動等を整理したうえで、プロジェクトの内容を確認・協議し、プロジェクトに係る合意文書締結を行うとともに、事前評価を行うことを目的とする。</p> <p>【活動内容】 本業務従事者は、技術協力プロジェクトの仕組み及び手続を十分に把握の上、他調査団と協議・調整しつつ、担当分野に係る協力計画策定のために必要な調査及び分析を行う。</p>			留 意 事 項	<p>【業務担当分野】評価分析 【人月合計】1.25MM(現地0.75MM、国内0.50MM) 【現地業務期間】調整中 【渡航回数】1回</p> <p><有償以外></p>	

コンサルタント等契約(業務実施単独型)(2020年6月17日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

	調達管理番号	20a00232000000	調達件名	ソロモン国電子海図策定支援プロジェクト詳細計画策定調査(海図策定調査・計画)		
	公示日(予定)	調整中	担当部課	社会基盤部運輸交通グループ	業務種別	業務実施契約(単独型)ー詳細計画策定調査
	履行期間(予定)	調整中	選定方法	企画競争		
業 務 内 容	<p>【背景】ソロモンでは海図作製能力の不足により、精度の低い海図が使用されていることから、将来的な海運能力の低下が懸念されており、最新技術を活用した精度の高い海図の策定が求められている。</p> <p>【目的】基礎情報等を収集、確認、分析、整理した上で、協力枠組について合意文書(M/M: Minutes of Meeting)の締結を行うと共に、事前評価を行うことを目的とする。</p> <p>【活動内容】 業務従事者は、開発調査型技術協力の仕組み及び手続きを十分に把握の上、調査団員として派遣される機構職員等と協議・調整しつつ、本プロジェクトの要請背景の確認、関連情報の収集を行った上で、先方政府機関と案件内容について、協議し、必要な調査を行う。</p> <p>1) 要請背景・内容の把握 2) プロジェクトの協力枠組の確認・協議 3) 対処方針会議への参加</p> <p>【担当業務分野】 海図策定調査・計画 人月合計 1.1MM 渡航回数 1回</p>			留 意 事 項	<p>業務履行期間調整中 ※有償以外</p>	

コンサルタント等契約(業務実施単独型)(2020年6月17日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

★	調達管理番号	20a00265000000	調達件名	東ティモール国産米の生産強化による農家世帯所得向上プロジェクト(水利組合組織強化)		
公示日(予定)	調整中	担当部課	経済開発部農業・農村開発第一グループ	業務種別	業務実施契約(単独型)ー技術協力プロジェクト	
履行期間(予定)	調整中	選定方法	企画競争			
業 務 内 容	<p>【目的】 マリアナ I 及びブルト灌漑スキームにおける水管理システムの運営状況を含む水利組合組織化の現状を再分析し、水利組合組織規定に基づき、特に水利費の徴収と支線間の水配分調整機能強化に向けた支援を行う。</p> <p>【活動内容】 JICAがこれまでに東南アジア地域(インドネシア、ラオス、ベトナム、ミャンマー等)において実施してきた水利組合組織強化の活動の取り纏めを行い、同技術・経験の東ティモールへの活用の可否について分析の上、マリアナ I 灌漑スキームにおいては、既存の水利組合の運営状況を把握し、水利費徴収およびそれを利用した水利施設の運営管理枠組みを検討、実施を支援する。ブルト灌漑スキームにおいては、新たに創設された水利組合の機能を強化し、水利費の徴収と支線間の水争いの調停能力強化に向けた支援を行う。</p>			留 意 事 項	<p>【業務担当分野】水利組合組織強化 【人月合計】6.30MM(現地4.50MM、国内1.80MM) 【プロジェクト期間】2020年8月～2021年5月 (有償以外)</p>	

コンサルタント等契約(業務実施単独型)(2020年6月17日)

注1) これらの案件は、予定段階のものであり、あくまでも現時点での案件概要を示したものです。今後、情勢等の変化により、案件の中止を含め、内容・実施時期等を変更する可能性があります。あらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルス感染拡大の影響による渡航制限措置等により、履行期間や現地業務期間に変更が生じる場合があります。

注2) 公示日(予定)の上欄に「★」がある案件は、記載の公示日(予定)にむけ、調達準備手続きを開始した案件を指します。

注3) 2020年4月から「コンサルタント等契約」の制度が変わりました。今後も新しい情報の公開と共に変更が生じる可能性がありますので、JICAウェブサイト「調達情報>お知らせ」を適宜ご確認ください。(https://www.jica.go.jp/announce/information/index.html)

★	調達管理番号	19a01328000000	調達件名	エチオピア国国立イネ研究研修センター強化プロジェクト終了時評価調査(評価分析)		
公示日(予定)	調整中	担当部課	経済開発部農業・農村開発第二グループ	業務種別	業務実施契約(単独型)ー技術協力プロジェクト	
履行期間(予定)	調整中	選定方法	企画競争			
業務内容	<p>【背景】 本事業は、アムハラ州フォガラ地区の国立イネ研究研修センターの機能強化を図り、もってフォガラ地区やその周辺地域の稲作振興に寄与するものである。</p> <p>【目的】 2020年11月のプロジェクト終了を控え、プロジェクトの活動の実績、成果を確認し提言にまとめる。また、今後の協力事業の実施にあたっての教訓を導く。</p> <p>【活動内容】 1) プロジェクトの最新計画と活動実績、計画達成状況、評価5項目(妥当性、有効性、効率性、インパクト、持続性)を確認するために、必要なデータ、情報の収集、整理及び分析を行う。 2) プロジェクト全体を評価し、成果及び残されている課題を確認し、提言をまとめる。</p>			留意事項	<p>【業務担当分野】評価分析 【人月合計】約1.27MM(現地0.77MM、国内0.50MM) 【現地業務期間】調整中 【渡航回数】2回</p> <p>うち、第1回現地業務では国立イネ研究研修センター現地職員を中心としたヒアリング、第2回現地業務では中央政府関係者を中心としたヒアリングや協議を行う。相手国関係者の都合上、渡航を2回に分ける。</p> <p><有償以外></p>	